

現代GP選定◆多文化共生を目指した発信型全学英語教育

AS MAP パイロット・プログラム 実施報告



2005.11.12
インターナショナル シアターカンパニー
ロンドン (ITCL) による公演 *Macbeth*



2005.11.12
イギリスの俳優との交流会



2005.11.29
日本舞踊へのいざない(長久手)



2005.11.21
Exploiting Art Design and Pop Culture
in the classroom



2005.11.21・22
スロベニアの歴史と文化、研究と子育てと

文部科学省2005年度現代GPに選定された、AS MAP(「多文化共生を目指した発信型全学英語教育」)は、2006年度から授業科目として本格的に実施されます。本年度後期は、AS MAPの「多文化養成モジュール」の中から、「Traditional Arts in Japan」「Central Japan」「Meet the Famous」「Get Together and Talk」をパイロットプログラムとして、特別講義・公演という形式で実施しています。AS MAPには「英語を勉強する」という、いわゆる英語の基礎力を養成するためのプログラムではなく、「英語で学ぶ」「英語で理解する」という、英語を媒介として様々な分野についての見識を高めるプログラムも含まれます。こうした新しい試みを2006年度の本格実施の前に少しでも多くの学生に理解してもらい、そして興味をもってもらうことが、この後期のパイロットプログラムの目的です。講義は基本的に英語で行われます。日常生活であまり触れる機会のない伝統文化、地

域企業の世界での活躍、そして、世界の人々の考え・生活・文化などについての講義が行われています。一言で「英語」といっても、イギリス語、米語、そして英語を母国語としない人の英語など様々です。どんな英語であれ、それを聞き、使いこなしていくことが、現代必要とされているものであると考えます。AS MAPは、講義内容とともに、前向きに「英語」を使うことの意義を講義を通して学ぶことができるように考えられています。国外に行かなくても、それと同様の経験ができるようにと設定された「Get Together and Talk」の「留学生との対話実践セミナー」が1・2月に実施されます。このプログラムは、留学生と共にフィールドワークと合宿を行うものです。事前の授業を始め有意義な内容となっていることで、申し込み開始と同時に定員が埋まってしまう。

パイロットプログラムは、11月9日に行われたデンソー・インターナショナル・シンガポール社 取締役社長C. Muro-

Tomio氏の講演から始まり、世界で活躍する方々のエネルギーな講演が11月末までに15回実施されました。11月12日には、星が丘キャンパスの記念会堂で、ITCLによる「マクベス」が上演されました。会場は、550人の観客で埋まり、迫力ある演技とイギリス英語に圧倒されながらもすばらしい一時を過ごすことができたこと非常に好評でした。公演後に開かれた出演者との交流会は、学生の司会で行われました。和やかな雰囲気の中で、生き生きとした学生の姿が印象的でした。すべての講演で教室がいっぱいになり、中には立ち見ができる程でした。

AS MAPのパイロットプログラムは2月まで続きます。来年度は、「基礎力養成」「多文化共生理解」そして「発信力養成」というモジュールで、新しい英語教育の確立をめざし授業科目として実施します。一人でも多くの学生にAS MAPを知ってもらい、学生の可能性に貢献できるプログラムを提供できるように願っています。

AS MAP

パイロットプログラム(2005年度)

タイトル	主な内容	ゲストスピーカー等	キャンパス・実施場所	開催日
AS MAP全体説明会	説明会		長久手 (922)	2005. 11.8
AS MAP全体説明会	説明会		星が丘 (36A)	11.8
国際派ビジネスマン Mr.Charlie Murodono講演会	スピーチ+対話	Charlie Murodono (デンソー・インターナショナル・シンガポール社取締役社長)	長久手 (511)	11.9
斜めから見るシェイクスピア劇	事前指導	角田達朗 (文化創造学部助教授)	星が丘 (3号館ミニシアター 36D)	11.11
インターナショナル シアターカンパニー ロンドン(ITCL)による公演 <i>Macbeth</i>	演劇公演	ITCLの俳優 (ITCL劇団員)	星が丘 (記念会堂)	11.12
英語から元気をもらおう!	講演	渡辺三千代 (ITCL日本公演実行委員会事務局プロデューサー)	星が丘 (記念会堂)	11.12
イギリスの俳優との交流会	イギリスの俳優との 交流会	ITCLの俳優 (ITCL劇団員)	星が丘 (記念会堂)	11.12
英語を学ぶためのヒント	スピーチ+対話	Wendy Ellis (Thanet College国際部長)	星が丘 (13A)	11.14
日本舞踊へのいざない	講演	西川千雅・西川まさ子 (日本舞踊西川流師範)	星が丘 (36D)	11.18
スロベニアの歴史と文化、研究と子育てと	スピーチ+対話	モイツァー (スロベニア、ジョセフ・ステファン研究所教授)	長久手 (233)	11.21
スロベニアの歴史と文化、研究と子育てと	スピーチ+対話	モイツァー (スロベニア、ジョセフ・ステファン研究所教授)	星が丘 (13A)	11.21
EXPLOITING ART DESIGN AND POP CULTURE IN THE CLASSROOM	講演	James Banner (Director of External Courses at Hiderstone College,UK)	長久手 (LECシアター 9号棟3階)	11.21
スロベニアの歴史と文化、研究と子育てと	スピーチ+対話	モイツァー (スロベニア、ジョセフ・ステファン研究所教授)	長久手 (233)	11.22
CROSS-CULTURAL ISSUES IN EDUCATION/WORKING IN AN INTERNATIONAL ENVIRONMENT	講演	James Banner (Director of External Courses at Hiderstone College,UK)	星が丘 (15K)	11.22
日本舞踊へのいざない	講演	西川千雅・西川まさ子 (日本舞踊西川流師範)	長久手 (512)	11.29
Shakespeare's 'Twelfth Night' and Its Kyogen Adaptation 'Yopparaino-shikaeshi'	<i>Macbeth</i> 関連講演	関根勝 (早稲田大学教授)	長久手 (813)	11.30
Shakespeare's 'Twelfth Night' and Its Kyogen Adaptation 'Yopparaino-shikaeshi'	<i>Macbeth</i> 関連講演	関根勝 (早稲田大学教授)	星が丘 (13B)	11.30
The Field Day Theatre Company and "The Whole People of Ireland"	講演	Bryan Coleborne (Visiting Fellow, Australian Scholarly Editions Center)	長久手 (LECシアター 9号棟3階)	12.6
ブッシュ大統領来日の舞台裏	対話	マイケル・ターナー (名古屋アメリカンセンター館長)	長久手 (923)	12.7
US Business Manners and Customs	スピーチ+対話	ケネス・R・クロケット (米国ウエストバージニア州政府 日本代表事務所 駐日代表)	長久手 (223)	12.12
海外経験を通して見る文化・価値観の違い	講演	林志明 (グローバル・アセット株式会社代表取締役社長)	長久手 (813)	12.14
Let's talk with Gemma!	スピーチ+対話	ジェマ・マックゴールドリック (ブリティッシュ・カウンシル名古屋 教育・試験プロモーション名古屋マネージャー)	長久手 (223)	2006. 1.11
Get together and Talk I 事前指導	事前指導		長久手 (未定)	1.30
Get together and Talk I 合宿	フィールドワーク		I-House,ノリタケ	2.4
Beyond the Ocean	オンライン ビデオ対話	学生 (キャンベラ大学生)	長久手 (921)	2月